

## 平成20年度事業報告書

平成20年5月1日から平成21年4月30日まで

(特定非営利活動法人 GEMBU)

### 1 事業の成果

当法人の平成20年4月30日現在の会員数は、正会員69名、賛助会員29名で、昨年度から正会員が4名増加し、賛助会員が3名減少しました。総会員数は1名の増加しかありませんでした。来年度以降、さらに会員数の増加に力を入れていく所存です。

植樹事業につきましては、今年度は、ポット苗の作成が追いつかず、植樹祭に使用するに足りるだけのポット苗が確保できなかったこと等により、植樹祭の開催を取りやめ、その代わりに、11月15日に、当法人の名誉顧問であり、横浜国立大学名誉教授である宮脇昭先生による講演会を催しました。

来年度がむつ市市制50周年であることから、むつ市と協賛で来年10月に植樹祭を開催する計画があり、これに先立っての講演会をしていただいた次第です。

小中学校の教諭の方々を中心にして、200名ほどの聴衆者が集まり、宮脇先生と聴衆者とが一体となって非常に盛り上がった講演会となりました。

7月と9月に、今まで植樹した大畑町水木沢と川内町畑において、ボランティア及び川内庁舎の方による草取りをしていただきました。

10月にはどんぐり拾いを実施。会員や、有志の方々と、ナラの実、トチの実を中心に拾いました。また、会員の方が個人的に拾い集めたナラ等のどんぐりも多数いただきました。これらのどんぐりを、川内町の農家の方のご好意で、畑にバラ植えをさせていただきました。

今年の春は、芽の出方が遅く、今年度中のポット苗への移植はできませんでした。また、モグラ等の被害により、発芽したのは50%未満でした。

今後の課題としては、よい苗床を早期に探すことが挙げられると思います。

来年度の植樹祭は、前記のとおり、むつ市と共催でむつ市市制50周年記念植樹祭を行います。

多くの小中学生にも参加していただく為に、12月1日にむつ市の校長会の集まりに呼んでいただき、学校行事として参加していただきたい旨の呼びかけを行いました。まだ正式な結果は出ておりませんが、むつ市内の小学校を中心として、あるいは学年行事として、あるいは学校行事としての参加を計画されている学校もあります。

多くの方々のご参加いただき、盛大な植樹祭を行うべく、会員一同頑張る所存です。

当法人のもうひとつの事業である「鉄道文化遺産の保存」事業については、今年度も主だった活動は当法人としては行ないませんでした。当法人の正会員でもある「大畑線キハ85動態保存会」の方々が、今年度も引き続き定例の運転会や地元ボランティアと協力しての活動を継続して行なっております。また、様々なメディアからの取材も昨年

度に引き続き行われており、全国的にも有名な活動となっております。当法人と致しましても、今後の活動においても協力をしながら盛り上げていく所存です。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
ふるさとの森 づくり事業	・ むつ市制50周年記念 講演	11月 15日	むつ市来さ まい館	20名	会員、地元在 住者、小中学 校教諭 200名	460
	・ ポット苗作り関連	10月 ～ 11月	むつ市大畑 町薬研他	15名	会員、ボラン ティア 15名	20